

令和7年11月4日

保険薬局各位

(公社)富山県薬剤師会
会長 西尾 公秀

トレーシングレポート運用に関するお知らせ

平素は当会へのご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

富山大学附属病院では、通院治療室で、現在運用しているトレーシングレポートに加えて、下記のとおり、泌尿器科で、“**医師主導型 副作用チェック式トレーシングレポート**”の運用を開始されるとの連絡がありました。つきましては、当該患者様は、医師からの説明を受けた上で、薬局に専用の「施設間情報連絡書・服薬情報提供書」を持参されますので、下記の【運用手順】をご確認いただき、ご対応いただきますようお願いいたします。

がん化学療法において、薬剤師による副作用の確認、医師への報告は、令和6年度調剤報酬改定等でも強く求められておりますことから、薬局内でも周知いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

運用開始日：令和7年11月4日（火）

実施医療機関：富山大学附属病院

対象疾患：前立腺癌

対象薬剤：アーリーダ

【運用手順】

- ①医師から患者様へ“副作用チェック式トレーシングレポート”を渡し、用紙を調剤薬局に持参するよう指示があります。
※表面：施設間情報連絡書、裏面：服薬情報提供書（トレーシングレポート）
※保険薬局でトレーシングレポート用紙を準備いただく必要はありません。
- ②表面の「施設間情報連絡書」には、薬局にてテレフォンフォローアップを実施いただきたい期間が記載されていますので、患者様と「電話をかけてもよい日時」をご相談の上、お約束ください。
- ③約束の日時になりましたら、裏面の「服薬情報提供書」のチェック項目に従い、テレフォンフォローアップを実施ください。フォローアップ内容を記入後は、速やかに富山大学附属病院へFAXでご報告ください。提出した内容について、医師から薬局への返信が必要な場合は、その旨も記載ください（すべてに対応できない場合があることは予めご了承ください）。

以上

問合せ先：事務局 ☎ 076-420-5450